



北山田小だより

横浜市立北山田小学校
校長 板倉 千鶴

一人ひとりの「がんばる気持ち」

校長 板倉 千鶴

校庭のツツジの花が一斉に花開きました。風香る5月、新緑の季節を迎えました。

新学期が始まって一か月がたとうとしています。101名の1年生も少しずつ学校生活に慣れてきました。初めての給食、初めての5時間授業、初めての掃除と、初めての連続ですが、できるようになることが増えてきました。先日行われた1年生を迎える会では、6年生と手をつないで入場し、フレンドチームの仲間入りをしました。

2年生から6年生もひとつ学年が上がって、どの子も新鮮な気持ちでがんばろうと思っているのが伝わってきます。



22日には、6年生と一緒に横浜市歴史博物館に行ってきました。当日は休館日にも関わらず、市内の小学生のために開館していただき、見学をさせていただきました。歴博の警備員さんに、「どこの学校ですか？いい学校ですね。子供たちが一生懸命見学し、騒ぐ子もいない。マナーもよい。子どもをみれば、いい学校かどうかわかりますよ。」と言われました。とてもうれしかったです。確かに、展示されている資料等を見ながら熱心にメモをとったり、真剣に見学したりする6年生の姿がありました。

6年生は最上級生となり全校のリーダーとなる場面が急に増えました。2年前から1年生と同じフロアになった6年生は、朝学校に来ると1年生の教室に行って困っている子の手助けをしたり、給食当番の手伝いをしたり、休み時間には遊んであげたりしています。フレンドチームでもリーダーとなりますし、委員会活動にも責任を持って取り組み、5年生に優しく指導しながら共に活動をする様子が見られます。一人ひとりの心の中に、「リーダーの木」が育ってきているのを感じます。さまざまな行事を体験するごとに「リーダーの木」は少しずつ成長していきます。成長に必要なものは、リーダーであるという自覚とがんばろうと思う気持ち、そして下級生に対する思いやりです。卒業するころになると、この木は大きく枝を広げ、北山田小全体を覆ってくれることでしょう。このような最上級生の姿を見て、「あんな6年生になりたい」と良い伝統が受け継がれていきます。今年の6年生にも、大いに期待をしています。

各学年では、教科担任制やコース別学習も始まりました。学級担任だけでなく、学年全体で、また学校全体で子どもたちを指導する目的で行っています。子どもたちには、困ったことがあったら担任の先生だけでなく誰でもよいからすぐに相談するように話していますが、保護者の皆様も、気になることがありましたら遠慮なく学校にご相談ください。



年度のはじめです。保護者の皆様をお願いしたいことがあります。先日の授業参観・懇談会の日に、緑道をふさぐほどの自転車が正門の前に停められていて、近隣のご迷惑になっていました。学校には車や自転車では来ないようにお願いをしています。今後も学校においてになる機会がありますが、**自転車ではなく、歩いてきてください。**

新しい学年が始まって子どもたちは一歩を踏み出しました。今がんばろうとしている気持ちが持続し、さらに前進していけるよう職員一同力を合わせて参ります。